

大切なのは進学をして何をするかという進学の「目的」、希望校合格はそのための  
一里塚(マイルストーン)、「目標」の一つにすぎない  
ー進学校の決め方とはー

開倫塾  
塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。
2. 夏休みも残すところあと1週間となりました。明日の日曜日には、下野新聞社が主催する模擬試験があり、栃木県内の1万名以上の中学校3年生がそれを受けます。また、茨城県・群馬県では統一テストがあり、多くの中学校3年生がそれを受けます。中学校3年生にとっては、今はまさに受験勉強の真っ只中といってもよいでしょう。大学入試を受ける方もAO入試や推薦入試はもう始まっています。また、来年1月にある大学入試センター試験に向けて受験勉強をしている方もたくさんいると思います。そこで今日は、どのようにして進学する学校を選んだらよいか・学校を選択するときにはどうしたらよいかについてお話をさせていただきます。
3. 学校の選び方はたくさんありますが、一番よい方法はオープンスクール(オープンキャンパス)に行くことです。オープンスクールとは学校紹介、学校を紹介するものです。1日かけて学校を見学してください・そして学校をよく理解した上で受験してくださいという企画を各学校が全力を傾けて行っています。8月中に実施した学校もたくさんありますが、9月に行う学校もたくさんあります。中学校、高等学校、大学、短期大学、専門学校、大学院など入学試験を実施するところはすべてやっていますので、ぜひ行ってください。よろしくをお願いします。
4. オープンスクールで学校を見学するときの「こつ」を少しお話します。第一に必要なことは、その学校がどこにあるのかを予めよく調べることです。学校の所在地を確かめて、自分の家からそこに行くまでの計画を立てて行くことが大事だと思います。保護者と車で行く場合もあるかもしれませんが、小学校高学年・中学生・高校生ですので近くの学校であれば自分の力で歩いて行ったり、自転車・バス・電車等を使って行ったりするのが一番よいと思います。合格できたときはその学校に通うわけですから、通学するつもりで行ってみる。そのためにも、どの手段でどのように行けば自宅から学校にたどり着けるのかを自分でよく調べてみることをお勧めします。
5. 次に必要なことは、学校に着いたら学校の様子をよく見ることです。大抵は、学校長や先生方からあいさつがあります。生徒会長から学校生活の説明がある場合もあります。さらに、先生方から学校の特色のお話があったり、応援団の方々が応援歌などを紹介してくれたりするかもしれません。それらを聞きながら学校の様子を見てください。

6. また、かなりの学校では模擬授業が行われます。国語・社会・数学・理科・英語の先生方が各教室で待っていて、高等学校の授業はこのように行うのだというお話をしてくださったり、実際にやって見せてくださったりするのです。私の手元には、私の母校である栃木県立足利高校の一日体験の実施要項があります。これは昨日 24 日(金)に実施されたものですが、約 40 分間の模擬授業が行われたようです。このようなことはどの学校でも行われていますので、ぜひ見てください。
7. 部活動の説明も多くの学校であります。事前に、卓球部から「運動着とラケットを用意してください」という話が、サッカー部からは「運動着とスパイクまたは運動靴の用意をしてください」というお話があり、それらを用意していくと実際に高校生と一緒に卓球やサッカーができるという学校もあります。また、化学などの実験をするところもあります。このように、部活動に実際に参加したり、見学したりできる非常に面白いプログラムがあります。ですから、その間に高校生と話をしたり先生方と言葉を交わしたりして、その学校の雰囲気を知ることが大事だと思います。
8. 私が皆さんにお願いしたいことの 1 つは、いったいその学校はどのような方針でやっているのかということ、例えば高等学校であれば、その学校の校長先生や先生方、そこに在籍する生徒さんたちからよくお聞きすることです。学校の方針はもちろん、学校にはどのような歴史や伝統があるのか・どのようなコースがあり、そこではどのようなことが勉強できるのか・生徒を中心にどのようにきめ細かな学習指導が行われているのか・学習環境はどうなのか・教科外の活動はどのように奨励されているのか・入学者には何が期待されているのか・基本的にはどんなことを大事にしているのか・卒業したあとの進路はどうなのか・大学に進む方が多いのかそれとも就職する方が多いのか・どこの大学に行くのか・卒業生はどのようなところで活躍しているのかなど、その学校の教育の内容をじかに聞き、自分の行きたい学校のことをしっかりと教わってくるのがよいと思います。
9. 受験勉強の目標を立てる上で最も基本となり大事なものは、自分の進学したい学校を自分の力で決めること、どこの中学校、高等学校・大学に進学するのか、受験校つまり目標を明確に決めることです。ですから、学校が開放されるオープンスクールの日に行って実際に自分の目で確かめてくる、そして自分の勉強の励み、目標にすることをお勧めします。今日は、学校をどのように選んだらよいかについてお話をさせていただきました。

#### <追記>

ただし、大事なはその学校に進学をして何をするのかという「目的」です。何のために進学をするのかという「目的」をはっきりさせること。その「目的」を達成するためには、「目的」を達成するのに一番ふさわしい学校に進学をするという「目標」を立てて受験勉強をすべきです。入試合格を最終「目的」にすると、合格後にボーッとしてしまいます。この点をよく「理解」して受験勉強に励んでください。

— 2013 年 4 月 8 日追記・改訂 林明夫—